

## 県内報道機関 各位

成瀬ダムをストップさせる会は、衆議院選挙立候補予定者に「成瀬ダム事業に関する公開質問状」を郵送し、回答を求めていましたが、このほどある程度の回答がそろいましたので公表いたします。

なお、回答の回収に当たっては、3区の立候補予定者のうち期限まで2名からの回答をいただいておりますので、成瀬ダム当該地域である3区の有権者にできるだけ情報を提供すべきとの観点から残りの2名に対して督促を行い、全員からの回答を得たことを申し添えておきます。

**質問1 成瀬ダムの今後について次の選択肢の中から、公約として掲げるとき、最も近いものをお選びください。**

- ① 成瀬ダム事業の必要性は変わっていないので、事業を継続して進める。
- ② 成瀬ダム事業の必要性は低いので、中止の方向で対応する。
- ③ 成瀬ダム事業については疑問があるので、見直しの方向で対応する。
- ④ 成瀬ダム事業については疑問の声が出てきているので、再検討の場を設ける。
- ⑤ わからない。

**質問2 成瀬ダム事業に関して付け加えるようなお考えがありましたら、ご自由にお書きください。**

**質問3 今後あるべき国のダム（治水、利水）政策について、最も近いものをお選びください。**

- ① 総合的にみて、治水、利水面でダムは依然として必要とされており、現在の政策を継続すべきである。
- ② 治水、利水、自然環境の面でも様々な問題が起きてきており、現在のダム計画は縮小する方向で見直すべきである。
- ③ ダム政策については、国民の側からも様々な意見が出てきているので、今後のダム計画については国会で再検討する場を設けるべきである。
- ④ わからない。

## 秋田3区立候補予定者

(回答到着順)

京野公子氏 質問1 ③

質問2 (一候補者としての見解及び民主党の政策の方向との整合性が必要と考えますので、③の「見直し」の方向で対応すると言い切ることができるかどうか、少々戸惑いがあります。)

質問3 ②

西本 篤氏 質問1 ⑤

質問2 (現時点におきましては、まだ勉強不足なため、以上のような回答とさせていただきます。)

質問3 ③

村岡敏英氏 質問1 ①  
質問2 (特になし。)  
質問3 ①

御法川信英氏 質問1 ①  
質問2 (雄物川流域は治水設備が未だ不十分で、現状では洪水被害や農業・生活用水など不足が生じていることは事実である。また、温暖化等の影響もあつてか、近年では九州地域並の集中豪雨による被害も出始めており、治水・利水事業の必要性は言を俟たない。  
そして、その治水・利水に一定の効果がある成瀬ダムの建設は、それに変わる明確な代替事業がない限り、中止すべきではないと考える。  
ただし、環境や景観等への配慮については、今後も十分な議論を尽くして検討し、最良の選択・判断をしてゆかなければならないものである。)  
質問3 ③

#### その他の選挙区の立候補予定者

秋田1区

鈴木 知氏 質問1 ②  
質問2 (自民党は長年、大企業中心の政治を続け、大型公共事業を全国で行ってきた。その一環として成瀬ダムがある。ダム建設ありきで計画が立案され、欠陥だらけの環境アセスが行われてきた。水需要や治水なども客観的な根拠と代替手段などのまともな検討はなされなかった。ダム建設は世界的に見直されてきている。自然と共生する方向での治水、利水が求められている。)  
質問3 ②および③

秋田2区

山本喜代宏氏 質問1 ③  
質問2 (なし)  
質問3 ②

以上

2009年8月10日

成瀬ダムをストップさせる会